

岩波ホール発

アンコール公演 第四弾

# 白石加代子「百物語」

構成・演出 | 鴨下信一

出演 | 白石加代子

宮部みゆき「小袖の手」

朱川湊人「栞の恋」



Designed by charhan ramone

## ひきぶん リニューアル記念公演

大人気公演を  
新装の劇場空間でお楽しみください!

好評  
発売中!

お問合せ・お申込み

曳舟文化センター TEL.03-3616-3951 (9時~21時)

全席指定・税込 一般:5,000円 区民割引:4,500円 学生割引:4,000円

\*当日券は5,500円(残席がある場合) \*未就学児のご入場はご遠慮ください。

2022.10.23(日) 14:00開演 (13:15開場)

曳舟文化センター 劇場ホール

詳細は  
チラシの裏面を  
ご覧ください

主催 曳舟文化センター(指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス)  
協力 一般社団法人舞台芸術共同企画

企画・製作 メジャーリーグ

口の中に広がる何とも言えない、美味な味。

笑いも涙も、苦味も旨味も、

人生の味わいがたっぷりのグルメな二本立て

# 白石加代子「百物語」

構成・演出 | 鴨下信一 出演 | 白石加代子

## 宮部みゆき「小袖の手」 朱川湊人「栞の恋」

### ——妖しく、愛しい袖

このシリーズで取り上げていただいた拙作「小袖の手」は、私がまだ作家として駆け出しのころの作品です。初演の際、客席であやうく涙しそうになりました。それほど嬉しかったし、深く感動しました。

数百人の観客を前に、舞台上で語る白石さんは、たった一人です。でも本当は、白石さんの後ろに大勢の語り部たちがいる。遙か古の時代から、嘗々と怪談を語り継いできた人びとの魂がついているのです。そのなかには、江戸の間、江戸の怪異を語っていた人びとの魂もありました。私が作品のネタにした着物の袖よりも、舞台の上の白石さんの着物の袖の方が、はるかに豊穡で神秘的な幻想と怪異を隠していました。語りながら白石さんが袖をひるがえすと、その断片がひらり、はらりとこぼれ落ちるのが見えました。

私が江戸怪談に魅入られ、憑かれたように書き続けるようになった理由を、察していただけるでしょう。駆け出しの身で、こんな贅沢で劇的な体験をしてしまった以上、もう逃げられません。

というわけで、白石さんには責任をとっていただきたく——私は今日も、「また舞台で読んでもらえるといいな」と思いつつ、江戸怪談を書くのです」

宮部みゆき

(白石加代子「百物語」シリーズ第二十九夜「お文の影」「ばんば憑き」パンフレット原稿より転載)

### ——ミラーボールのような百面体の心

私にとって白石加代子さんは、長い間、「怖い人」であった。

その演技に初めて接したのは金田一耕助シリーズの映画だったが、当時は中高生だったので、「何だか映ってるだけで、迫力がある人だなあ」くらいの認識しか持っていなかった。しかし、その後ビデオで『女囚さそり 第41 雑居房』を見て、そう感じたのは気の迷いでなかったと強く実感した。その劇中の白石さんは、まさに迫力の塊であったからだ。本当に何かが憑りついているとしか思えない演技で、「役が憑依してしまう役者さんがいると言うけど、ちょっと憑き過ぎなのでは」と、こちらが心配になってしまふくらいだ。

以来、白石さんを“怖い人”と思いつけてきたのであるが、言うまでもなく、それは大きな間違いである。何のことはない、単に私が演劇に疎く、舞台の上の白石さんを見る機会を持てなかっただけのことだ。

拙作の「栞の恋」を百物語の演目を選んでいただき、その舞台を拝見した際に私はそれを思い知り、己の考えの浅さを恥ずかしく思った。その時に感じた通りに言えば、白石さんの舞台は、“ちょっとばかり何かに憑かれたくらいで、できるものではない”ということだ。もしかすると白石さんの中に何十通りもの白石さんがいるか、あるいはミラーボールのような百面体の心を持っているのかもしれない——そう考えることで私は自分を納得させたが、その時から白石さんは、もう“怖い人”ではなくなってしまった。

是非みなさんにも、おちやめで可愛くて、黒目がちでおさげが似合う白石さんをご覧いただきたい。

朱川湊人

《公演ホームページ》 <https://ml-geki.com/hyakumonogatari2022/>

\*最新情報は公演ホームページにてご確認ください。



照明 | 阿部康子 音響 | 清水麻理子 衣裳 | 池田洋子・江幡洋子 結髪 | 笹部純・柴崎尚子 演出助手 | 平井由紀 舞台監督 | 矢島健 宣伝美術 | チャーハン・ラモーン  
広報 | 横島多美枝 制作 | 児玉ひろみ 協力 | 一般社団法人舞台芸術共同企画 hairmake Pure 株式会社スタジオオーデュボン  
プロデューサー | 笹部博司 企画・製作 | 株式会社メジャーリーグ

2022年10月23日(日) 開場13:15 (開演14:00)  
曳舟文化センター 劇場ホール

〒131-0046 東京都墨田区京島一丁目38番11号

全席指定 税込 一般 5,000円 学生割引 4,000円  
区民割引 4,500円 \*当日券は5,500円(残席がある場合)  
\*未就学児のご入場はご遠慮ください。

《新型コロナウイルス感染症拡大防止策とお客様へのお願い》

曳舟文化センターでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため予防策に取り組んでおります。ご来場のお客様におかれましては、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご利用の際はHPにて最新の情報をご確認ください。

曳舟文化センター

TEL.03-3616-3951 (9時~21時)

便利なオンラインチケットサービスはこちらから  
(座席指定可)

- チケットぴあ [Pコード:513-419]
- ローソンチケット [Lコード:33375]
- e+ (イープラス)

\*区民割引・学生割引・車椅子席は会場までお申込みください。  
\*会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。  
\*お車でお越しの際は周辺の有料駐車場をご利用ください。



京成電鉄「曳舟駅」徒歩1分  
東武スカイツリーライン「曳舟駅」徒歩4分